

## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日  
東

上場会社名 デンカ株式会社 上場取引所  
コード番号 4061 URL <https://www.denka.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)今井 俊夫  
問合せ先責任者 (役職名)コーポレートコミュニケーション部長 (氏名)山本 浩之 (TEL)03(5290)5511  
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	191,369	△5.7	10,535	△42.5	8,087	△52.5	6,559	△54.2
2023年3月期第2四半期	202,928	6.2	18,308	△27.4	17,020	△28.0	14,327	△20.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 18,994百万円(△23.1%) 2023年3月期第2四半期 24,711百万円(12.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	76.09	—
2023年3月期第2四半期	166.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	627,118	316,547	49.8
2023年3月期	592,158	300,351	50.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 312,608百万円 2023年3月期 296,480百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	70.00	—	30.00	100.00
2024年3月期	—	60.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	40.00	100.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有  
2. 配当予想の詳細につきましては、本日公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	△1.9	19,000	△41.2	12,000	△57.2	11,000	△13.9	127.62

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
2. 業績予想の詳細につきましては、本日公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	88,555,840株	2023年3月期	88,555,840株
2024年3月期2Q	2,377,638株	2023年3月期	2,326,495株
2024年3月期2Q	86,212,007株	2023年3月期2Q	86,230,577株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、個人消費や設備投資が上向くなど景気は緩やかに回復しました。世界経済は、中国で個人消費や輸出が低迷し景気の減速感が強まったほか、欧米でも物価高や金融引き締めを背景に景気の先行きに対する不透明感が高まりました。

このような状況下、当社グループは、本年度より新経営計画「Mission 2030」をスタートいたしました。新たに制定したビジョンを拠り所に「事業価値創造」、「人財価値創造」、「経営価値創造」の3つを成長戦略として、2030年度をゴールに財務・非財務の双方に重点をおいた取り組みを実行して企業価値向上につなげていくものです。成長戦略の中核をなす「事業価値創造」では、当社の持つ卓越した技術に裏付けられた「スペシャリティ」に、社会の要請である「メガトレンド」、そして事業運営の必須要件である「サステナビリティ」を加えた3要素を併せ持つ事業を「3つ星事業」と定義し、当社グループのポートフォリオを集中いたします。また、社員一人ひとりが共感力を発揮し、自己実現と成長を実感できる企業を目指すとともに、ESG経営の観点からコーポレートガバナンスの高度化などを通じた経営基盤の更なる強化に取り組むことで、人財価値と経営価値を高めてまいります。

当第2四半期連結累計期間の業績は、前年度に実施した価格改定の効果や円安による手取り増がありました。電子・先端製品やクロロプレンゴムなど主力製品の販売数量が減少し、売上高は1,913億69百万円と前年同期に比べ115億58百万円(5.7%)の減収となりました。利益面では、営業利益は105億35百万円(前年同期比77億72百万円減、42.5%減益)となり、経常利益は80億87百万円(前年同期比89億33百万円減、52.5%減益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は65億59百万円(前年同期比77億67百万円減、54.2%減益)となりました。

#### <電子・先端プロダクツ部門>

高純度導電性カーボンブラックは、xEV向けは底堅く推移しましたが、高圧ケーブル向けは工事の遅れによる一時的な減少があり減収となりました。球状アルミナは、xEV向けは需要が回復傾向にあるものの、民生向けの需要は低調が続く減収となりました。このほか、電子部品・半導体関連分野向け高機能フィルムや球状溶融シリカフィラーは、パソコン、スマートフォンなど民生向けの需要減により減収となり、自動車産業用向けの金属アルミ基板“ヒットプレート”やLED用サイアロン蛍光体“アロンブライツ”の販売も前年を下回りました。

この結果、当部門の売上高は416億99百万円(前年同期比57億90百万円(12.2%)減収)となり、営業利益は48億86百万円と前年同期に比べ47億40百万円(49.2%)の減益となりました。

#### <ライフイノベーション部門>

POCT検査試薬は、新型コロナウイルス抗原迅速診断キットは前年を下回りましたが、インフルエンザの流行により新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスの同時診断キットが増加し、増収となりました。また、その他の検査試薬も前年を上回り、インフルエンザワクチンの出荷は前年並みとなりました。

この結果、当部門の売上高は222億11百万円(前年同期比3億18百万円(1.5%)増収)となり、営業利益は66億14百万円と前年同期に比べ94百万円(1.5%)の増益となりました。

#### <エラストマー・インフラソリューション部門>

クロロプレンゴムは、価格面では昨年度に実施した段階的な価格改定が寄与したほか円安による手取り増がありました。販売数量は全般的な需要の減少があり、減収となりました。このほか、特殊混和材などの販売は前年並みとなりました。

この結果、当部門の売上高は572億18百万円(前年同期比56億81百万円(9.0%)減収)となり、16億44百万円の営業損失(前年同期は営業利益12億93百万円)となりました。

<ポリマーソリューション部門>

デンカシンガポール社のMS樹脂は、販売数量が前年を上回り増収となりました。一方、スチレンモノマーは原材料価格の下落に応じた販売価格の見直しを行ったことから減収となり、透明樹脂は中国経済減速の影響を受け販売数量が減少しました。このほか、食品包材用シートおよびその加工品や、合繊かつら用原糸“トヨカロン”の販売は低調に推移しました。

この結果、当部門の売上高は614億64百万円（前年同期比21億54百万円（3.4%）減収）となり、2億80百万円の営業損失（前年同期は営業損失1億53百万円）となりました。

<その他部門>

YKアクロス株式会社等の商社は、取扱高が前年並みとなりました。

この結果、当部門の売上高は87億75百万円（前年同期比17億49百万円（24.9%）増収）となり、営業利益は7億74百万円と前年同期に比べ5億60百万円（42.0%）の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ349億59百万円増加の6,271億18百万円となりました。流動資産は、売上債権の増加などにより前連結会計年度末に比べ224億62百万円増加の2,742億55百万円となりました。固定資産は、有形固定資産の増加などにより前連結会計年度末に比べ124億97百万円増加の3,528億63百万円となりました。

負債は、有利子負債の増加などにより前連結会計年度末に比べ187億63百万円増加の3,105億70百万円となりました。

非支配株主持分を含めた純資産は前連結会計年度末に比べ161億96百万円増加の3,165億47百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の50.1%から49.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期通期連結業績予想および期末配当予想を以下の通り修正いたします。詳細につきましては、本日公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

1. 業績予想の修正について

2024年3月期 通期連結業績予想 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	430,000	33,000	29,000	22,000	225.13
今回修正予想 (B)	400,000	19,000	12,000	11,000	127.62
増減額 (B - A)	△30,000	△14,000	△17,000	△11,000	
増減率 (%)	△7.0%	△42.4%	△58.6%	△50.0%	
(ご参考) 前期連結実績 (2023年3月期)	407,559	32,324	28,025	12,768	148.08

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(補足情報)

2024年3月期 セグメント別業績予想数値

(単位：百万円)

		前回発表予想 (A)	今回予想 (B)	増減額 (B - A)
電子・先端プロダクツ	売上高	100,000	90,000	△10,000
	営業利益	15,000	11,500	△3,500
ライフソリューション	売上高	45,000	45,000	—
	営業利益	9,500	12,500	3,000
エラストマー・インフラソリューション	売上高	130,000	120,000	△10,000
	営業利益	2,500	△7,500	△10,000
ポリマーソリューション	売上高	140,000	130,000	△10,000
	営業利益	4,500	1,000	△3,500
その他	売上高	15,000	15,000	—
	営業利益	1,500	1,500	—
合 計	売上高	430,000	400,000	△30,000
	営業利益	33,000	19,000	△14,000

2. 期末配当予想の修正について

2024年3月期 配当予想

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	60円00銭	60円00銭	120円00銭
今回修正予想		40円00銭	100円00銭
当期実績	60円00銭		
前期実績 (2023年3月期)	70円00銭	30円00銭	100円00銭

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,199	20,410
受取手形、売掛金及び契約資産	98,081	111,792
商品及び製品	81,461	91,529
仕掛品	5,477	3,966
原材料及び貯蔵品	34,183	35,321
その他	12,607	11,484
貸倒引当金	△216	△249
流動資産合計	251,793	274,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	80,961	81,079
機械装置及び運搬具（純額）	93,286	92,057
工具、器具及び備品（純額）	4,360	4,360
土地	63,180	63,218
リース資産（純額）	2,824	3,443
建設仮勘定	18,097	25,859
有形固定資産合計	262,711	270,018
無形固定資産		
のれん	5,992	6,392
特許権	458	451
ソフトウェア	1,279	1,246
その他	3,270	3,440
無形固定資産合計	11,001	11,531
投資その他の資産		
投資有価証券	58,072	64,665
長期貸付金	117	109
繰延税金資産	2,995	990
その他	5,539	5,621
貸倒引当金	△72	△73
投資その他の資産合計	66,652	71,313
固定資産合計	340,365	352,863
資産合計	592,158	627,118

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,969	49,567
短期借入金	44,754	58,244
コマーシャル・ペーパー	6,000	26,000
1年内返済予定の長期借入金	11,975	5,000
1年内償還予定の社債	-	7,000
未払法人税等	4,228	2,175
未払消費税等	231	161
賞与引当金	3,022	3,277
その他	46,274	42,859
流動負債合計	164,457	194,285
固定負債		
社債	37,000	30,000
長期借入金	70,000	65,000
繰延税金負債	1,369	2,486
再評価に係る繰延税金負債	8,367	8,367
退職給付に係る負債	5,366	4,766
株式給付引当金	81	89
その他	5,165	5,576
固定負債合計	127,349	116,285
負債合計	291,807	310,570
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	36,998	36,998
資本剰余金	49,406	49,406
利益剰余金	183,391	187,363
自己株式	△7,650	△7,781
株主資本合計	262,145	265,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,350	21,008
繰延ヘッジ損益	△246	46
土地再評価差額金	10,407	10,407
為替換算調整勘定	11,101	18,115
退職給付に係る調整累計額	△3,277	△2,955
その他の包括利益累計額合計	34,334	46,622
非支配株主持分	3,871	3,939
純資産合計	300,351	316,547
負債純資産合計	592,158	627,118

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	202,928	191,369
売上原価	148,893	146,878
売上総利益	54,034	44,491
販売費及び一般管理費	35,726	33,956
営業利益	18,308	10,535
営業外収益		
受取利息	-	67
受取配当金	1,451	868
持分法による投資利益	1,020	1,193
為替差益	12	-
その他	281	287
営業外収益合計	2,765	2,416
営業外費用		
支払利息	491	783
固定資産処分損	1,975	929
操業休止等経費	364	1,186
為替差損	-	281
その他	1,221	1,683
営業外費用合計	4,053	4,864
経常利益	17,020	8,087
特別利益		
投資有価証券売却益	1,533	1,245
特別利益合計	1,533	1,245
特別損失		
事業整理損	-	343
特別損失合計	-	343
税金等調整前四半期純利益	18,553	8,988
法人税、住民税及び事業税	4,036	2,455
四半期純利益	14,517	6,533
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	189	△26
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,327	6,559

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	14,517	6,533
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,582	4,334
為替換算調整勘定	11,356	7,136
退職給付に係る調整額	255	322
持分法適用会社に対する持分相当額	164	668
その他の包括利益合計	10,194	12,461
四半期包括利益	24,711	18,994
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,323	18,794
非支配株主に係る四半期包括利益	388	199

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	18,553	8,988
減価償却費	13,128	13,162
のれん償却額	236	256
賞与引当金の増減額 (△は減少)	241	231
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△129	△135
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11	23
受取利息及び受取配当金	△1,451	△935
支払利息	491	783
持分法による投資損益 (△は益)	△1,020	△1,193
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	5
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,533	△1,245
固定資産除売却損益 (△は益)	818	101
事業整理損	-	343
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,521	△12,015
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△25,621	△8,366
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,746	293
その他	△1,717	655
小計	△1,767	954
利息及び配当金の受取額	1,512	1,388
利息の支払額	△484	△803
法人税等の支払額	△4,667	△3,534
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,407	△1,995
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△20,928	△18,227
無形固定資産の取得による支出	△531	△216
投資有価証券の取得による支出	△16	△87
投資有価証券の売却による収入	2,563	2,363
その他	△10	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,924	△16,194
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	15,537	32,320
長期借入れによる収入	18,000	-
長期借入金の返済による支出	△2,001	△11,975
自己株式の取得による支出	△4	△146
配当金の支払額	△6,470	△2,588
非支配株主への配当金の支払額	△41	△79
その他	△188	△162
財務活動によるキャッシュ・フロー	24,830	17,368
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,737	1,032
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,236	211
現金及び現金同等物の期首残高	20,209	20,199
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,446	20,410

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子・先端 プロダクツ	ライフイノ ベーション	エラストマ ー・インフ ラソリューション	ポリマーソ リューション	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	47,489	21,892	62,900	63,618	195,902	7,026	202,928	—	202,928
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	37	74	112	3,504	3,616	(3,616)	—
計	47,489	21,892	62,938	63,693	196,014	10,530	206,544	(3,616)	202,928
セグメント利益 又は損失(△)	9,626	6,519	1,293	△153	17,286	1,334	18,621	(312)	18,308

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プラントエンジニアリング事業、商社事業等を含んでおります。  
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△312百万円は、セグメント間取引消去によるものです。  
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 地域ごとの売上高に関する情報

(単位：百万円)

	日本	海外			合計
		アジア	その他	計	
売上高	111,420	54,600	36,906	91,507	202,928
連結売上高に占める割合(%)	54.9	26.9	18.2	45.1	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基盤とし、国又は地域に分類しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電子・先端 プロダクツ	ライファイノ バージョン	エラストマ ー・インフ ラソリユー ション	ポリマーソ リユーショ ン	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	41,699	22,211	57,218	61,464	182,594	8,775	191,369	—	191,369
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	4	10	15	2,057	2,073	(2,073)	—
計	41,699	22,211	57,223	61,475	182,609	10,833	193,442	(2,073)	191,369
セグメント利益 又は損失(△)	4,886	6,614	△1,644	△280	9,576	774	10,351	184	10,535

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プラントエンジニアリング事業、商社事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額184百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 地域ごとの売上高に関する情報

(単位：百万円)

	日本	海外			合計
		アジア	その他	計	
売上高	111,085	46,756	33,527	80,284	191,369
連結売上高に占める割合(%)	58.0	24.4	17.5	42.0	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基盤とし、国又は地域に分類しております。